

平成27年4月16日
 会社名 株式会社横浜銀行
 代表者名 代表取締役頭取 寺澤 辰磨
 (コード番号 8332 東証第一部)

資産運用会社「スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社」の業務開始について

横浜銀行（代表取締役頭取 寺澤 辰磨）は、三井住友信託銀行（取締役社長 常陰 均）との間で平成26年11月に合弁で設立した「スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社（以下「スカイオーシャン」）」が、本日、資産運用会社として業務を開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. スカイオーシャン設立の趣旨・目的

横浜銀行グループは、神奈川県・東京西南部を中心に店舗ネットワークを展開しており、お客さまの問題解決に資するソリューションを提供し、お役に立つことで、地域のお客さまに選ばれる銀行をめざしております。

三井住友信託銀行をはじめとする三井住友トラスト・グループは、高度な専門性と総合力を駆使して、銀行事業、資産運用・管理事業、不動産事業を融合したビジネスモデルで独自の価値を創出し、国内最大規模の資産運用残高・資産管理残高を誇る金融グループとして、高付加価値サービスを提供しています。

横浜銀行と三井住友信託銀行（以下「両社」）は、平成26年10月29日に締結した業務提携契約に基づき、中長期的かつ安定的な資産運用に資する投資商品を設定・運用するスカイオーシャンを設立しました。これにより、お客さまの資産形成を支援する活動をより一層強化することをめざしてまいります。また、両社は、今後提携先の拡大も検討してまいります。

2. スカイオーシャンの第1号ファンドについて

スカイオーシャンは、第1号ファンドとして、三井住友信託銀行がこれまで培ってきた「コア&サテライト運用戦略」に基づく投資商品販売に関するノウハウやインフラを活用し、お客さまに安心して長期間保有していただける、投資タイミングにかかわらず安定的な成長をめざす投資信託「スカイオーシャン・コアラップ(安定型/成長型)」を設定・運用します。

横浜銀行は、スカイオーシャンからこの商品の提供を受け、お客さまの資産運用ニーズをきめ細かく把握し、中長期的かつ安定的な資産形成を支援するポートフォリオの構築をこれまで以上にご提案してまいります。

<第1号ファンドの概要>

ファンド名称	スカイオーシャン・コアラップ(安定型/成長型)
商品分類	追加型投信/内外/資産複合
委託会社	スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行(再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行(株))
当初申込期間	平成27年5月11日(月)~平成27年5月25日(月)(注)
設定日	平成27年5月26日(火)
購入時手数料	購入価額に対し、2.16%(税込み)

(注)当初申込期間中は、窓口のみでのお取り扱いとなります。

3. スカイオーシャンの概要

商号	スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社 (英文表記: Sky Ocean Asset Management Co., Ltd.)	
ブランドシンボル および 社名ロゴタイプ	 横浜銀行グループ	スカイオーシャン・アセットマネジメント
本店所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目1番1号 横浜銀行本店ビル内	
事業内容	投資運用業(投資信託委託業)	
金融商品取引業者 登録番号	関東財務局長(金商)第2831号	
加入協会	一般社団法人投資信託協会	
設立年月日	平成26年11月25日	
資本金	3億円	
株主	横浜銀行66% 三井住友信託銀行34%	
代表取締役	代表取締役社長: 池田 鉄伸 代表取締役副社長: 神戸 敏之	

4. 業績への影響

本件に伴う当行グループの当期業績に与える影響は、現在のところ軽微と考えますが、業績に与える影響が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上

【投資信託についてご注意】

○投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。○投資信託は、元本・分配金が保証された商品ではありません。○投資信託は、次の要因により、お受取金額が投資元本を下回ることがあります。組み入れ有価証券(株式・債券・リート等)等の値動き(価格変動リスク)があります。組み入れ有価証券(株式・債券・リート等)等の発行者の信用状態の悪化によるリスク(信用リスク)、国情・財務状況等の変化およびそれらに関する外部評価の変化等によるリスク(カントリーリスク)があります。外貨建て資産に投資するものは、この他に為替相場の変動によるリスク(為替変動リスク)があります。詳しくは各ファンドの目論見書等をご確認ください。○投資信託のお申し込みにあたっては、当行所定の申込手数料がかかるほか、保有期間中には信託報酬、監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料等が信託財産から差し引かれます。また一部のファンドには、換金時に換金手数料がかかるものや信託財産留保額が基準価額から差し引かれるものがあります。これらの手数料等は、各ファンドにより異なるため、具体的な金額、計算方法を表示することができません。詳しくは、各ファンドの目論見書等にてご確認ください。○〈はまぎん〉マイダイレクト投資信託サービス(インターネットバンキング・テレフォンバンキング)では、一部申込手数料のキャッシュバックがあります。○一部のファンドには、信託期間中に中途換金できないものや、特定日にしか換金できないものがあります。詳しくは各ファンドの目論見書等をご確認ください。○投資信託の運用による損益は、投資信託を購入されたお客さまに帰属します。○横浜銀行で購入された投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。○投資信託は設定・運用を投信会社がおこなう商品です。○お申し込みの際は、購入されるファンドの最新の目論見書および目論見書補完書面をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。目論見書および目論見書補完書面は横浜銀行の本支店等に用意しています。○このニュース・リリースは、スカイオーシャンの業務開始およびスカイオーシャンの第1号ファンド(以下、「本ファンド」)の概要に関する情報提供を目的として横浜銀行が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

株式会社 横浜銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第36号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会

本件に関する照会先(報道関係)

横浜銀行 経営企画部広報室 TEL: 045-225-1141